

第4回 5月19日の講義内容

- ケース&ディスカッション
 - 宿題: 5/12 考えてみよう
 - 課題
 - 国民年金の納付率が低い。
 - 出生率が低い。(女性が子供を産まなくなった)
 ことを説明するモデルを2つ以上考えよ。また、モデルの正当性を説得するのに相応しいデータは何か。

5/19/04

1

考えてみよう

- 「講義室にやってくる学生は、部屋の後ろ半分を埋める傾向にあることが、よく観察される。」
 このような行動を予測・説明するモデルを考えなさい。

< レイブ・マーチ(1991)p.60 >

5/19/04

2

レイブ&マーチ(1991)のモデル

- プロセス
 人々は、努力を最小限にしようとする。学生は、部屋の後ろから入ると、前にまで歩いていくよりは、そのまま後ろに座る。
- プロセス
 一般的な学生規範として、学業に没頭するのは望ましくない、というものがある。後ろに座ることは講義に対してある距離を保っていることを示している。これに対し、前に座ると、講義に興味を持っているように思われてしまう。

5/19/04

3

第三のモデル

- 学生の着席結果を説明する、第三のモデルを提示しなさい。
- 前の二つのモデルよりそのモデルが正しいことをいかに検証するか、説明しなさい。

5/19/04

4

課題

- 次の現象を説明するモデルを2つ考えなさい。
- また、そのモデルの正当性を説得するにはどのようなデータが必要であるか。
 - 国民年金の納付率が低い。
 - 出生率が低い。(女性が子供を産まなくなった)

5/19/04

5

国民年金の納付率が低い

- モデルに入る前に、言葉の定義。
- 「納付率」とは
 - 保険料を納付している人々の割合
分母は何か
 - 非加入者は入るのか?
 - 保険料を免除されている人はどうなるのか

5/19/04

6

社会保険庁の定義

「平成11年国民年金被保険者実態調査」より

● 1 納付者

平成9年4月以降の保険料を納付したことがある者であって、平成10年度中に法定・申請免除期間のある者を除く。

- 1) 完納者 = 平成10年度の保険料をすべて納付している者。ただし、平成10年5月以降に資格を取得した者については、資格取得した月以降の保険料を全月納付している者。
- 2) 一部納付者 = 完納者以外の納付者。

● 2 未納者

平成9年4月～平成11年3月までの24月の保険料を1月も納付していない者。ただし、平成9年5月以降に資格を取得した者については、資格取得した月以降の保険料を1月も納付していない者。なお、平成10年度中に法定・申請免除期間のある者を除く。

5/19/04

7

社会保険庁の定義(2)

● 3 免除者

平成10年度中に申請免除期間のある者。

● 届出適用者・届出適用者以外

1 届出適用者

自らが届出を行い被保険者となった者。

2 届出適用者以外

加入届が未届である者に対して被保険者手帳を送付することにより第1号被保険者としたもの。

5/19/04

8

保険料納付状況

● 平成11年調査結果(社会保険庁HPより)

	総数	納付者		未納者	免除者
		完納者	一部納付者		
					《単位:千人》
総数	11,523	11,187	9,483	1,704	2,446
届出適用者	11,523	10,781	9,290	1,491	2,370
届出適用者以外	1,592	407	193	214	76
					《単位:千円》
総数	100,000	87,600	87,500	13,400	18,000
届出適用者	100,000	77,100	81,600	12,500	15,000
届出適用者以外	100,000	22,500	6,900	1,900	3,000

5/19/04

9
